

令和 2 年度

川西町地域包括支援センター事業報告書

(委託) 川西町地域包括支援センター

# 目 次

- 1 包括的支援事業 . . . . . P 1
  - (1) 総合相談業務
  - (2) 権利擁護業務
  - (3) 包括的・継続的ケアマネジメント
  - (4) 在宅医療・介護連携推進事業
  - (5) 認知症総合支援事業
  - (6) 地域ケア会議推進事業
  
- 2 介護予防事業 . . . . . P 8
  - (1) 一般介護予防事業
  
- 3 介護予防支援・介護予防支援ケアマネジメント業務 . . . P 10

## 1 包括的支援事業

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援します。

### (1) 総合相談業務

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域における関係者とのネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行っています。地域包括支援センターのすべての業務の入口が総合相談となります。相談受付後、速やかに相談記録を作成し、緊急時には担当者が不在であっても対応できる体制を整えています。夜間・休日でも緊急の相談対応ができるよう、24時間365日電話での受け付けを行っています。

令和2年度は延 859 件の相談に対応しました。また、夜間・休日の相談は延 13 件でした。内容としては、介護保険、予防事業、医療や認知症についての相談が多くを占めています。

#### 相談件数・相談内容

		平成 28 年 度	平成 29 年 度	平成 30 年 度	令和元年度	令和 2 年度
相談実人数		180	245	180	358	575
内訳 (重複あり)	介護保険について	195	254	320	362	326
	予防事業について	184	216	164	231	160
	医療・保険について	27	49	85	53	72
	経済的問題	3	2	3	4	5
	高齢者虐待	19	39	28	30	4
	成年後見制度等について	4	13	15	4	2
	施設入所について	5	3	17	27	11
	ケアマネジャー支援	49	41	23	40	6
	認知症に関すること	21	50	120	45	40
	地域に関すること	4	2	10	8	3
	障害・福祉について	10	6	9	13	3
	苦情・相談に関すること	0	4	2	3	1
	ケアマネジャーの選定	0	0	33	42	24
	消費者被害	0	0	2	0	0
	住宅改修・福祉用具購入	0	27	53	25	60
その他	139	95	111	114	142	
相談延べ件数		660	801	995	1001	859

### ①地域におけるネットワークの構築

民生委員との連携を推進するため、民生児童委員協議会後に出張相談を行っています。令和2年度は、6回10件の相談受付や連携対応をしました。

## (2) 権利擁護業務

地域の住民、民生委員、介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからないなどの困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活が維持できるように専門的・継続的な視点から必要な支援を行い、虐待防止など的高齢者の権利擁護に努めています。

### ①成年後見制度の活用促進

成年後見制度の利用が必要と思われる高齢者の親族等に対して、成年後見制度の説明や申し立てに当たっての関係機関の紹介等を行います。

令和2年度は延2件の相談があり、成年後見制度の概要や手続きの説明等の対応をしました。

啓発活動としては、自主体操グループリーダー研修会（1回）にて昨年作成したエンディングノートと成年後見制度について地域包括支援センター社会福祉士が講座を実施しました。また、地域の体操グループへも出向き3回講座を実施し、合わせて28名の参加がありました。

毎年1回コスモス成年後見センターから講師を招いて開催している、成年後見制度住民講座は、コロナウイルス感染拡大防止のため講座の形を避け、相談会として開催しました。

### 成年後見制度住民講座

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開催回数		1回	1回	1回	1回
参加者		14人	7人	23人	3人

\*R2は個別相談会

### ②高齢者虐待への対応

虐待の事例を把握した場合には、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき、速やかに当該高齢者を訪問して状況を確認するなど、町と協議し適切な対応をしています。

令和2年11月に川西町高齢者虐待防止ネットワーク会議を開催しました。関係機関（自治連合会、老人クラブ連合会、民生児童委員協議会、人権擁護委員、医師、警察、消防、社会福祉協議会、介護支援専門員の代表など）とともに虐待対応について話し合いました。

今年度は、虐待について実件数1件の相談があり、新たな虐待相談として受理・対応しました。また、住民への啓発活動として、老人クラブ連合会と民生児童委員協議会へパンフレット「高齢者虐待になっていませんか」を配布説明し、意識づけに取り組みました。

### 虐待相談件数（疑い含む）

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
相談延件数	19	39	28	30	4
相談実件数	4	5	3	2	1
相談受理件数	2	3	2	2	1

### ③消費者被害の防止

訪問販売等による消費者被害を未然に防止するため、消費者センター等との連携体制を整えるとともに、住民や民生委員、関係機関等に消費者被害防止の啓発を行います。令和 2 年度は、まだ消費者被害防止出前講座を受講されていない自主体操グループへ講座紹介を行いました。

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関等の連携、在宅と施設の連携等、地域において、他職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況に応じて、包括的かつ継続的に支援しています。

令和 2 年度は介護支援専門員の相談支援は延 6 件あり、指導や助言、サービス担当者会議への参加等で対応しました。なお、介護支援専門員の資質向上及び地域における連携・協働の体制づくりのために例年実施していた磯城郡ケアマネジャー合同研修会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年度は開催されていません。

#### 磯城郡ケアマネジャー合同研修会開催状況

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
開催回数	3 回	3 回	3 回	1 回（1 回コロナウイルス感染拡大防止のため中止）	
参加延人数 （再掲ケアマネジャー以外の職種）	169 人	137 人 (17 人)	114 人 (11 人)	54 人 (18 人)	
参加延事業所	97 事業所	88 事業所	89 事業所	36 事業所	

#### (4) 在宅医療・介護連携推進事業

地域の医療・介護関係者による会議の開催、在宅医療・介護関係者の研修等を行い、在宅医療と介護サービスを一体的に提供する体制の構築を促進します。

平成30年9月には、国保中央病院圏域（磯城郡3町と広陵町）で連携し、医療・介護専門職向けに在宅医療支援相談窓口が国保中央病院へ開設されました。新規相談は地域包括支援センターを通じて行うこととされています。

また、在宅医療への住民理解を深めるため、訪問看護師へ講師を依頼し、在宅医療と看護・介護の連携についての出前講座を平成30年度は4回、令和元年度は2回実施しました。今年度は、多くの地域のグループがコロナウイルス感染拡大防止のため活動中止していたことと、再開後も短時間の集まりに抑えていることから出前講座は開催しませんでした。次年度の受講啓発を行っています。

#### (5) 認知症総合支援事業

認知症の早期発見や症状の悪化防止の支援、その他の認知症やその疑いのある方や家族に対する総合的な支援を行っています。認知症の人自身の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で、自分らしく暮らし続けることができる体制の構築を推進しています。

##### ①認知症初期集中支援チーム

認知症が疑われる人や認知症の人とその家族を、複数の専門職によるチームが訪問し、認知症の専門医による鑑別診断等を踏まえて観察・評価を実施し、本人や家族支援などの初期の支援を包括的・集中的に行います。最長6ヶ月で安定的な支援体制を構築・移行し、身体や生活環境等の改善を図ります。チーム員は認知症サポート医や看護師、作業療法士、精神保健福祉士、地域包括支援センター3職種などで構成され、相談窓口は地域包括支援センターに設置しています。

##### 認知症初期集中支援チーム会議

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開催回数	2回	4回	1回	対象者無し
対象者	1人	2人	1人	
チーム員参加延人数	7人	14人	2人	
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>①適切な受療と介護者支援</li> <li>②支援終了とモニタリング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①適切な受療と今後の方針</li> <li>②受療が難しい時の家族支援</li> <li>③支援終了</li> <li>④被害妄想が強い方への相談支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①被害妄想が強い方への相談支援</li> <li>②受療が難しい時の支援方針の立て方</li> <li>③支援終了</li> </ul>	

認知症初期集中支援チーム検討委員会は、認知症初期集中支援の評価、検討を行いますが、今年度はコロナウイルス感染拡大防止の必要性に加えて、対象者がいなかったため開催しませんでした。

## ②認知症地域支援推進員

認知症の人ができる限り住み慣れた良い環境で暮らし続けることができるよう、地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行っていますが、今年度は認知症地域支援推進員研修受講者が不在であり、総合的に推し進めていくことができませんでした。認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護の提供が一目で分かる「かわにし認知症ケアパス」を活用し、総合相談等での個別支援に役立てました。

## ③認知症カフェ（かわにしココロカフェ）

認知症の人や家族、地域住民、専門職等の誰もが自由に参加し、気軽に交流や相談ができる、地域に開かれた集いの場所として、認知症カフェ（かわにしココロカフェ）を住民ボランティア・専門職ボランティアとともに開催していますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催しませんでした。

かわにしココロカフェ（毎月第3木曜日、川西文化会館サークル室）

	平成 28 年度 (9 月～)	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
開催回数	7 回	12 回	11 回	8 回	新型コロナウイルス 感染拡大防止の ため中止
参加者延人数	120 人	195 人	212 人	151 人	
相談延件数	8 件	13 件	22 件	29 件	
カフェボラン ティア人数	5 人	5 人	7 人	10 人	打合せのみ 5 人

## ④認知症サポーター養成講座

認知症の基礎知識や認知症の人への対応等の講座を企画し、一般住民等を対象とした認知症サポーター養成講座を開催しています。

### 認知症サポーター養成講座開催状況

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
開催回数	2 回	4 回	5 回	3 回（1 回コロナ ウイルス感染拡大 防止のため中止）	2 回
参加者人数 (内小学生向け 1 回)	31 人	87 人 (4 人)	61 人 (4 人)	23 人 (2 人)	18 人 (未開催)

## 6) 地域ケア会議推進事業

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務の効果的な実施のために、地域ケア個別会議及び地域ケア推進会議を開催しています。また、自立支援型地域ケア会議開催に向けて、勉強会や意見交換を行い、先行している他町の会議傍聴をしています。

### ①地域ケア個別会議

個別ケースを検討する地域ケア会議で、高齢者個人に対する支援と、社会基盤の整備を目的に、多職種協働のもと、フォーマル・インフォーマルな社会資源を積極的に活用し、個別ケースの支援内容の検討を行い、関係者の課題解決能力の向上や地域包括支援ネットワークを構築しています。介護支援専門員のケアマネジメント支援を通じて、介護等が必要な高齢者の住み慣れた住まいでの生活を地域全体で支援できるように検討しています。

### ②地域ケア推進会議

個別ケースの検討により共有された地域課題を明らかにし、地域づくりや政策提言へ向けて、地域包括ケアシステム構築に取り組んでいますが、今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、多職種・多機関の参加者と会議で意見交換することは避け、5年間の地域ケア会議のふりかえりと、今後の地域ケア会議の展開について、介護支援専門員と生活支援コーディネーター、役場で共有する機会として活用しました。

## 地域ケア会議

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
開催回数	9 回 (個別会議 8 回) (推進会議 1 回)	8 回 (個別会議 6 回) (推進会議 2 回)	12 回 (個別会議 11 回) (推進会議 1 回)	8 回 (個別会議 8 回)	7 回 (個別会議 6 回)
参加者 延人数	107 人	87 人	115 人	73 人	62 人
参加職種・ 機関	15	7	17	10	14
個別事例 延件数	8 件	6 件	11 件	8 件	6 件
①個別会議 事例内容	<b>①</b> 老々介護の高齢者夫婦への支援 <b>②</b> 娘の家庭内暴力が虐待となったケースへの支援 <b>③</b> サービス拒否が強い方への支援	<b>①</b> 老々介護の高齢者夫婦への支援 <b>②</b> 独居。自立支援への働きかけ <b>③</b> 金銭的な問題を抱える独居高齢者への支援 <b>④</b> 施設から在宅へ戻った方への支援	<b>①</b> 認知症の周辺症状がある方の終末期の支援 <b>②</b> H28 年度事例 <b>⑦</b> のモニタリング <b>③</b> 長年、社会から孤立した生活をしてきた方への適切な受療や支援について	<b>①</b> 認知症高齢者の支援体制と権利擁護 <b>②</b> 兄弟が養護者である場合の支援 <b>③</b> 認知症の進行状況によって変化する支援の方向性	<b>①</b> 認知症高齢者の支援体制と施設入所 <b>②</b> 難病の方の支援と必要な知識 <b>③</b> 要介護で飲酒の課題がある方への支援の方向性

	<p>④認知症の高齢者夫婦への支援体制について</p> <p>⑤サービス拒否がある認知症高齢者夫婦への支援</p> <p>⑥事例①のモニタリング</p> <p>⑦帰宅願望の強い方が独居生活へ戻るための支援や可能性について</p> <p>⑧適切な受療や支援体制について</p>	<p>⑤適切なサービスへ繋ぐ支援体制について</p> <p>⑥認知症介護の家族支援</p>	<p>④糖尿病が悪化した方への支援体制</p> <p>⑤認知症介護の負担軽減、身体能力の向上について</p> <p>⑥独居。外出に向けた支援について</p> <p>⑦生活全般の自立が困難な家庭への支援</p> <p>⑧虚弱高齢者の栄養改善について</p> <p>⑨事例③のモニタリング</p> <p>⑩独居。アルコール依存症</p> <p>⑪初回ケアプラン作成にあたりサービスの検討</p>	<p>④ターミナル期の支援体制とグリーフケア</p> <p>⑤90代夫婦の老老介護を支える</p> <p>⑥病識・健康管理の意識がない方への働きかけ</p> <p>⑦H30事例④のモニタリング</p> <p>⑧事例③のモニタリング</p>	<p>④免許証返納後、地域での交流や生きがいへのアプローチ</p> <p>⑤事業所や行政への不満が大で感情コントロールが難しい方への支援</p> <p>⑥養護者不在の認知症夫婦の支援体制</p>
②推進会議内容	地域・関係機関による支援体制の構築	介護支援専門員と地域・関係機関の連携	認知症や糖尿病の方への多職種連携での支援体制		5年間のふりかえりと、今後の地域ケア会議の展開

## 2 介護予防事業

### (1) 一般介護予防事業

一般介護予防事業は、年齢や心身の状況等にかかわらず、高齢者が要介護状態になっても、生きがい・役割をもって生活できる地域の実現を目指すことを目的とし、65歳以上の高齢者すべてを対象としています。

#### ① 出前講座

介護予防の理解を深め、健康づくりの支援として地域の公民館や公共施設等で体操教室や認知症予防などの講座を行いました。

#### 出前講座

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
開催回数	5 回	3 回	4 回	3 回	0 回
参加者延人数	142 人	44 人	126 人	94 人	—
実施地域 (内容)	<b>①</b> 唐院(誤嚥にナラン!体操) <b>②</b> 井戸(健康体操) <b>③</b> 結崎団地(健康体操) <b>④</b> 上吐田(健康体操) <b>⑤</b> 下永東城(健康体操)	<b>①</b> 結崎団地(認知症予防・体操) <b>②</b> 美幸(介護予防体操) <b>③</b> 下永西城(認知症予防・体操)	<b>①</b> 唐院(頭と手足の体操) <b>②</b> 結崎団地(頭と手足の体操) <b>③</b> 井戸(いきいき百歳体操) <b>④</b> マック結崎(介護予防体操)	<b>①</b> 美ノ城(頭と手足の体操) <b>②</b> 下永東城(頭と手足の体操) <b>③</b> 唐院(骨粗しょう症予防)	なし

#### ② すこやか生き活き講座(脳の健康教室)

認知症予防を目的として、簡単な読み書き・計算を習慣化し、参加者同士が教え合い、認め合うコミュニケーションを図ることで脳を活性化する教室です。今年度は参加希望が少なく、開催を中止しました。

#### すこやか生き活き講座実施状況

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
開催回数	24 回	24 回	23 回	24 回	コロナウイルス感染症により参加申し込みが少なく、開催中止
参加者延人数	441 人	260 人	242 人	230 人	
登録人数	20 人	12 人	12 人	11 人	
サポーター人数	10 人	7 人	8 人	8 人	

### ③短期集中運動教室

家で一人でもできる体操を学び、楽しく運動習慣を身につけるため、地域包括支援センターと契約した運動指導の先生が会場に赴き、5～15人程度の少人数のグループに対して、週に1回（計12回）の体操指導を行っています。また、介護予防活動がより効果的に実施されるように、参加者全員の介護予防ケアプランを作成しています。

教室終了後も自主的な体操グループとして、運動習慣が継続されるように働きかけ、これまで参加グループの9割が後述の自主体操グループ支援プログラムを利用して活動を続けています。

#### 短期集中運動教室実施状況

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
参加人数	39人	125人	34人	48人	9人
団体数	4団体	10団体	3団体	3団体	1団体

### ④自主体操グループ支援プログラム

週1回以上、活動している自主体操グループが、今後も継続して活動を続け、効果的に運動が行われるように、体操用DVD（「いきいき百歳体操」や「かみかみ百歳体操」）の指導や必要物品の貸し出し、介護予防講座の開催や制度の紹介をするとともに、グループ毎に包括職員が担当となって相談を受け、リーダー研修会を実施して自主活動への支援を続けています。

平成30年度から自主体操グループへ、専門職講師による健康講座（理学療法士による運動機能の講座、または歯科衛生士による歯科口腔指導）を1回と運動指導4回の「いきいき元気教室」を実施し、その際に介護予防ケアプランを作成しています。今年度は、理学療法士依頼先医療法人がコロナウイルス感染及び感染拡大を危惧して派遣を見合わせ、歯科口腔機能講座のみ実施しています。

#### 自主体操グループ活動支援状況

開始年	グループ名	実施場所	人数	支援内容
H29	ひまわり会	出屋敷公民館	20人	体操休止中のため、介護予防情報個人あてに配布
H29	ダイヤの会	唐院公民館	17人	いきいき元気教室
H29	元気体操の会	結崎団地 老人憩いの家	18人	いきいき元気教室
H29	美ノ城はつらつクラブ	美ノ城公民館	14人	いきいき元気教室、成年後見とエンディングノート講座
H29	ささゆり会	保田公民館	12人	いきいき元気教室（歯科口腔機能）
H30	のぞみ会	唐院公民館	6人	体操休止中のため、介護予防情報個人あてに配布
H30	ニコニコ会	上吐田公民館	10人	いきいき元気教室（歯科口腔機能）
H30	南団地の会	南団地公民館	11人	いきいき元気教室（歯科口腔機能）
H30	井戸ふれあい広場	井戸公民館	32人	体操休止中のため、介護予防情報個人あてに配布

R1	マック結崎クラブ	マック結崎オリ エントハウス	10人	いきいき元気教室
R1	さつき会	市場公民館	15人	いきいき元気教室
R1	元気会	南吐田公民館	9人	いきいき元気教室
R1	ぬくもりクラブ	ぬくもりの郷	6人	短期集中運動教室を保健センターで実施

### 自主体操グループリーダー研修会

開催日	場所	参加者数	内容
令和2年8月4・5日	ぬくもりの郷 2階 大会議室	12人	<ul style="list-style-type: none"> <li>自主体操グループ支援プログラム及び介護予防講座実施状況</li> <li>成年後見とエンディングノート講座</li> </ul>

#### ⑤地域リハビリテーション活動支援事業

地域における介護予防の取組を機能強化するために、通所、訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職等の関与を促進していますが、今年度は活用がありませんでした。

#### ⑥高齢者教室

65歳以上の住民を対象に、川西町教育委員会と地域包括支援センターで高齢者教室を共同開催しています。今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、開催しませんでした。

#### 高齢者教室

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開催回数	1回	1回	1回	1回	コロナウイルス感染拡大防止のため中止
参加者数	98人	100人	87人	100人	
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく体を動かしていきいき元気</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お口の健康ライフ</li> <li>誤嚥にならん!体操</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養講座</li> <li>転倒予防体操</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>認知症とロコモティブシンドローム予防のための知識と実践</li> </ul>	

### 3 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務

支援が必要な高齢者（要支援認定者や事業対象者）に対して、その心身の状態・本人と家族の意向等をアセスメントし、課題を整理し、ケアプランの作成、モニタリング、評価、再アセスメント等を実施します。また介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務は、居宅介護支援事業者の一部委託ができます。

## 介護予防支援・介護予防ケアマネジメント実績件数

提供月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直営	要支援1	9	9	10	10	10	10	8	10	8	8	7	7	106
	要支援2	17	16	16	16	16	17	18	18	20	20	20	22	216
	事業対象者	9	9	9	9	9	9	8	8	8	8	8	8	102
	小計	35	34	35	35	35	36	34	36	36	36	35	37	424
委託	要支援1	39	35	37	39	38	38	35	37	37	37	33	34	439
	要支援2	55	55	58	60	60	61	57	54	55	55	53	54	677
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	94	90	95	99	98	99	92	91	92	92	86	88	1116
合計		129	124	130	134	133	135	126	127	128	128	121	125	1540

## 委託先居宅介護支援事業所

委託先居宅介護支援事業所		所在地	介護予防支援	介護予防 ケアマネジメント
1	川西町社会福祉協議会	川西町	16	6
2	川西町地域ケアプランセンター	川西町	4	5
3	田原本園在宅介護支援センター	田原本町	3	1
4	奈良ヘルスケアシステム	田原本町	0	0
5	介護支援事業所たんぽぽ	田原本町	4	1
6	介護センターいちご	田原本町	5	2
7	ケアプランセンターわかさ郡山館	大和郡山市	5	1
8	居宅介護支援事業所ウェルケア悠	大和郡山市	3	1
9	特別養護老人ホーム大和園平和	大和郡山市	1	0
10	ケアプランセンター夢	天理市	2	0
11	ライフサポートうさぎ	天理市	1	1
12	株式会社ファミリア	天理市	0	1
13	医療法人誠安会	香芝市	1	0
14	介護老人保健施設若草園	安堵町	3	3
15	ツツミ介護支援事業所	安堵町	2	0
16	訪問介護ステーションそらまめ星和台	河合町	0	1
17	居宅介護支援事業所あかべ	広陵町	1	0
18	こころ上牧居宅介護支援事業所	上牧町	4	1
19	有限会社やまびこ	上牧町	1	0
20	居宅介護支援事業所かごめ	上牧町	4	0
21	ケアプランセンターわかさ斑鳩館	斑鳩町	0	1
22	ニチイケアセンター大和高田	大和高田市	1	0
合計	22事業所	11市町村	61	25